

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】 / (分野)		授業形式						
M212W406		看護学ゼミ (Nursing Seminar)					統合分野								
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態							
必須	1	4	医学部	後期	他	日本語		クラス分け							
担当教員	氏名 脇幸子・小野光美・三重野英子・末弘理恵・大野夏稀・岩本祐一・後藤奈穂														
	E-mail syamasit@oita-u.ac.jp 内線 5052														
授業の概要	これまでの学修過程と自身の知的関心事をふまえ、特定分野の看護学について、少人数（10名程度）のゼミ形式の演習をとおして、より深く看護学を探究し、看護観の醸成と生涯学修力の育成を図る。														
	ゼミテーマは、社会情勢・ニーズにそったタイムリーな話題、教員の研究・実践テーマ等について設定し、毎年度見直し、必要に応じて変更する。学生は開講されるゼミを選択する。														
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	
目標1	これまでの学修過程と自身の知的関心事をふまえ、探究したい看護について説明する。														
目標2	選択したゼミテーマについて、主体的に学修し、その過程と成果を説明する。														
目標3															
目標4															
目標5															
目標6															
目標7															
目標8															
目標9															
目標10															
各DPへの関連度（計10）												4	4	2	
授業の内容															
1	授業回数は8回														
2	毎年度、国内外での社会的動向を踏まえた、研究課題や実践上の課題に対するテーマを設定し、6ゼミ程度を開講する。														
3	令和7年度テーマ（仮）：「高齢者リハビリ看護」「クリティカルケア看護」「看護学教育」「ホスピスケア」														
4	令和7年度テーマ（仮）：「メンタルヘルスと看護」「政策・施策における保健師活動」														
5	講義および学内外での演習														
6	文献検討、フィールドワーク、取材、プレゼンテーション・討議等をとおして、ゼミ生間で、対象理解を深めるとともに、看護の実際と展望を検討する。														
7	学生の知的関心事や主体性を重要視した授業を展開する。														
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															
ラ イ ク ニ ン グ	A:知識の定着・確認	☐ A：既習の学修内容の復習、調べ学修				工 夫 の 他 の	・ゼミ生の知的関心事を共有し、学修計画に活かす。 ・学生個々が考え、意見を述べる機会を頻繁に設ける。								
	B:意見の表現・交換	☐ B：発問、ゼミ生間での発表・討議													
	C:応用志向	☐ C：事例・看護実践の検討													
	D:知識の活用・創造	☐ D：フィールドワーク、観察													
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	既習の学修内容を復習する。ゼミの課題にそって、資料を整える。（13h）													
	事後学修	ゼミでの学修内容を振り返り、自身の考えを記録する。（10h）													
	想定時間合計	23													
教科書	ゼミ担当の教員が提示する。														
参考書	ゼミ担当の教員より、適宜紹介する。														

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	レポート		50%		○								
	参加状況（準備状況、発表・討議の内容等）		50%	○	○								
注意事項	開講されるゼミの詳細は8月末日にMoodleに提示する。学生は履修届期間中にゼミテーマを選択し、希望届をMoodleに提出する。												
備考	ゼミグループは1グループにつき10名程度とするため、定員を超える場合は、希望届の先着順とする。												
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	協（看護師・教育学修士）、三重野・末弘（看護師）、大野（看護師・保健師・がん看護CNS）、岩本・後藤（看護師・保健師）												
実務経験を いかした教育内容	それぞれ、基礎教育・継続教育活動、老年看護・リハビリ看護・スポーツ障害支援活動、急性期看護活動、がん看護活動、精神看護活動、地域看護学活動を附属病院や地域にて活動の経験を活かして、学生とともに看護について考える。												